

用途

非接触（案内）

業種

その他



THK 株式会社

https://www.thk.com/

TEL : 03-5730-3887

Email : thk-sp@thk.co.jp

使用ロボット

メーカー名 :

THK (株)

ロボット名 :

サイネージロボット

実証先

場所/施設名 :

愛知県/大名古屋ビルヂング

ユーザー名 :

愛知県

ユーザーの声

このビルに来たのが初めてで、どこにどんなレストランがあるのかわかりませんでした。そこにこのサイネージロボットが近付いてきたので、表示されているレストランの案内を見ると、画面がオペレータの女性に替わり、会話できたのには驚きました。自分からわざわざインフォメーションまで行って確認することはありませんが、自分のために係の人が来てくれた感じです。ロボットが相手なので、感染リスクもありませんし。

こんなレストランを探しているとお話しすると、お勧めを紹介してくれて、その入口付近のライブ映像まで見せてくれました。待っている人が少なく密ではなさそうだったので、そこへ行くことにしました。初めてのビルで、お店の案内をしてくれて、店の外観や混在状況まで教えてくれてとても助かりました。

実証の背景

従来のサイネージは、その構造上、壁際や柱などフロアの壁面に近い場所での掲示であり、情報伝達する媒体でありながら、必要とする人は、サイネージに気付く必要があった。双方向のコミュニケーションもなく、必要な場合は、人を常時配置した施設が必要となる。不特定多数の人が集まり会話が手段となる業務は感染リスクを発生させ、ストレスと感染防止の面から対策が求められていた。

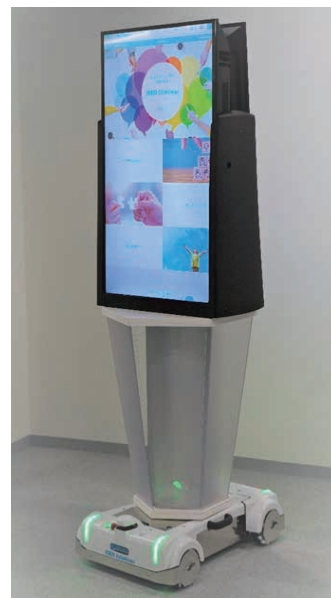
実証の目的

- ・移動型デジタルサイネージにすることで認知の向上。
- ・遠隔オペレータ対応をすることで非接触・非対面のコミュニケーション。
- ・双方向コミュニケーションによる訴求力の向上。
- ・検温機能を付加することで健康チェック。

実証の内容

ロボット本体である「SEED-Mover」は、自律搬送ロボットである。走行台車は狭所でも全方向移動、360°旋回が可で、自律動作またはオペレータによる遠隔操作が可能である。上部には、2面のディスプレイを搭載し、移動型サイネージとして機能する。

作成したマップ上に経路ポイントと周回ルートを設定するだけで、障害物を避けながら自律移動する。また、自律移動中であっても、遠隔操作オペレータが介入し、操作することも可能。サイネージとは別にサーモグラフィカメラを搭載し、オペレータは発熱者の来場があるかの監視も可能。サイネージは静止画の表示のみならず、遠隔オペレータがコンシェルジュのように案内をし、店舗の紹介ではライブ映像を使用する。



実証の特長

目線の高さにあるサイネージが移動することで、遠くからでのサイネージの存在に気付き易い。壁に固定したサイネージは探す必要があるが、移動することで積極的に訴求が可能となる。人が近付いてきたのを検知・停止し、人の方向に向きを変える。遠隔オペレータが画面に出て困りごとや、コンテンツの詳細について案内をする。店舗紹介であればあらかじめ用意した映像、またはライブ映像を表示することで、店舗への誘引を高める。

ロボットが発生する力については、協働ロボット安全規格等を参照し、規定範囲内であることを計測器にて確認済み。

認証会社におけるサービスロボット安全認証のレビュー等を実施中。今後段階的に安全認証取得を計画中。

効果

サイネージが移動しながらオペレータが案内をするものであり、非接触化した施設のインフォメーションの役割を成す。遠隔オペレータはネット対応で現地に居る必要はなく、おもてなしの非接触・非対面を可能とする。密を避ける必要がありながら、オペレータとのコミュニケーションは至近距離の対面であるが、操作で触れる必要がなく、感染リスクはない。同時に検温も実行することで、館内警備担当との連携を取ることも可能である。